

すくすくルームの絵本棚

逆瀬川あゆみ保育園 子育て支援すくすく 2024.5.1

すくすくルームには、定番の人気絵本と季節の絵本を取り揃えています。ゆっくり見たいけれど遊びながらではなかなか…というお声を受け、月ごとにすくすくルームの絵本を紹介します。

5月の絵本



① 『ありさんどうぞ』

中村牧江 作/林建造 絵/大日本図書

絵本を開くとありさんに夢中になる事間違いない！ついつい1匹1匹を見つめてしまいます。大人の方なら、小さい頃に時を忘れてありを追いかけた経験があるのではないのでしょうか？その頃の気持ちを思い出す絵本だと思います。

② 『おひさまあはは』

前川かずお 作/こぐま社

「おひさまあはは」「ことりがあはは」…と次々に出てくる皆が「あはは」と大笑い。「あはは」と声に出していると、何だか楽しい気分になり、絵本のように笑顔になれる、そんなパワーのある絵本です。

③ 『むしさんどこいくの?』

得田之久 作/童心社

てんとうむしさんどこいくの?…と追いかけていくと…お友達とお話でした。ハッキリとした絵で、1歳くらいの小さなお子さんからでも楽しめる虫の絵本です。虫との出会いにいい絵本かもしれません。

④ 『いちご』

平山和子 作/福音館書店

いちごが赤く美味しく育つまでの様子をじっくり丁寧に伝えてくれるお話です。「まだかな…」とわくわくしながらページをめくると楽しみがありますよ。読み終わるとやっぱりいちごが食べたくくなります。

⑤ 『ふうしてあそぼ』

はるのまい 作/エンブックス

読み手と聞き手が一緒になって楽しめる参加型絵本です。ふう～と吹く楽しい物(や事)が沢山あるのだな…と発見にもなります！最後の桜は…もう5月にはできませんが、想像だけでもほんわかした気持ちになりますよ。

⑥ 『はるのごほうび』

内田麟太郎 作/村上康成 絵/鈴木出版

空にぽっかり浮かぶ動物達…。ウシさんがブタさんに「どうやって浮かぶの?」と聞くと、こいのぼりさんが教えてくれた、との事。こいのぼりさんの答えは、なるほど！です。春風の中、大きく深呼吸したくなります。